

主な調達希望物品 【 機械/作業用具 】

ここでの品名とは、製品そのものを表していません。下位分類の品形が製品そのものになります。従って、品形数とは、1品名に何種類の製品（品形）があるかを表しています。製品の詳細説明は、1次審査通過後の打合せ時に、当社担当者よりご説明いたします。

品名、品形数：物品の分類 | 契約種別：単価表契約か確定契約か | 窓口：JR直接購入かJ商窓口物品か

コード	品名	詳細	品形数	見積照会時期	年間平均調達額 (千円)	契約種別	窓口
710-11	コンプレッサ		55		1,034	確定	J商
710-41	貫流ボイラ		1		0	確定	J商
730-72	電気溶接機		45		490	確定	J商
740-24	フォークリフト		30		2,603	確定	J商
750-41	軌道トラック	詳細	10		55,580	確定	JR
750-42	軌道モーターカー		1		0	確定	JR
750-44	鉄製トロ		22		11,592	確定	JR
750-63	融雪装置		20		479	確定	J商
762-51	多用途超音波診断装置		3		1,034	確定	JR
764-30	定刻起床装置		18		8,868	単価表	J商
783-11	架線測定器		12		767	確定	J商
783-36	車両動揺測定器		24		16,500	確定	J商
783-86	レール探傷器		36		18,559	確定	J商
792-04	軌道自動自転車	詳細	30		7,240	確定	J商

主な調達希望物品 【 機械/作業用具 】

軌道トラック 物品コード： 75041 | 品形数 1 | 契約種別：確定契約

用途・種別・目的	軌道トラックは、道路並びに軌道上を走行できる車両の動力車で、車体の前後部に取付けた連結装置により、作業目的に応じた車両等のけん引が可能であり、また、荷台部においては必要な器材及び材料等が積載可能な車両で、主に複線区間において多目的な作業に使用できる車両である。	
種類	在来線用	在来線にて使用
	在来線特殊用	在来線用に草刈り装置が装備されている。
	新幹線用	新幹線にて使用
	新幹線特殊用	新幹線可動ブラケットの取替えに使用
	※ 各機種共、クレーン装置付である	
仕様	鉄道固有物品（仕様書付） 一般トラックを軌道上でも走行可能な構造に改造したトラックである。 【改造内容概略】（在来線一般用）	
	走行性	道路走行時 100km/h以上（高速道路走行時）
		軌道走行時 30km/h以上（単車時でR=600m以上の場合）
	主要寸法	車両総重量 8ton以下（装置取付重量）
騒音規制値	車体側面25m離れで70dB以下 その他	
納入条件	現地納め	

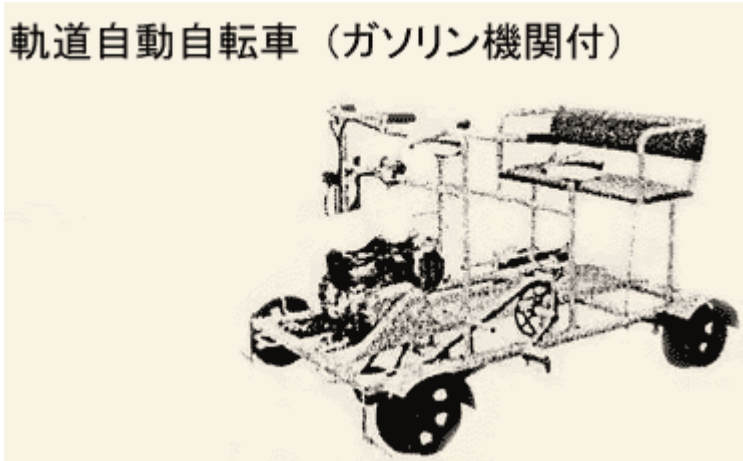
主な調達希望物品 【 機械/作業用具 】

軌道自動自転車 物品コード： 79204 | 品形数 7 | 契約種別：確定契約

用途・種別・目的	線路巡回、災害時の緊急連絡用として使用するもので、新幹線用と在来線用があります。		
種類 (1品形の場合は不要)	在来線用には二人乗りと四人乗りがあり、新幹線用には運搬格納を容易にした折りたたみ可能な二人乗りがあります。 ガソリンエンジンで5PS/2000rpmと7PS/2000rpmの2種類があり、在来線は30km/h、新幹線では25km/h以上となります。		
	全長(二人乗り)	在来線用 約1,430mm	新幹線用 約1,560mm
	軌間(レールとレールの間)	在来線用1,067mm	新幹線用1,435mm
仕様	<p>在来線用は、プレス車輪を使用し、新幹線用の車輪はジュラルミン製の車輪が使用されています。</p> <p>動力はエンジン駆動と足踏みの兼用式です。 エンジン駆動は、自動遠心クラッチ及びチェーンを介して後車輪を駆動して走行し、ブレーキは2軸4輪に作用する駐車を兼ねたハンドブレーキです。</p> <p>※ できるだけ軽量車を提供願います。</p>		
納入条件	納入箇所は当社の指定する箇所となります。		

主な調達希望物品 【 機械/作業用具 】

軌道自動自転車 物品コード： 79204 | 品形数 7 | 契約種別：確定契約

物品概要図	写真、絵、図面等				
	<p>軌道自動自転車（ガソリン機関付）</p> 				
品形コード	単位	品質形状(1)	品質形状(2)	品質形状(3)	昨年度 購入数量
00000	台	在来線4人乗り			0
00000	式	ATカート2人 乗りホロ(H)	G=1067		0
10100	台	ホロ(黄)4人1435G	指示事項書付		0
00000	台	ATトレーラー	G=1067		0

上記品質形状のものは、当社が購入したものの一例です